

富山県知事 殿

7月1日以降の日付

高等学校等奨学給付金（家計急変）受給申請書

次の4点を確認の上、□に✓を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、富山県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は富山県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

※家計が急変した日の翌月1日(7月1日までに家計が急変した場合は、7月1日)と在籍状況、扶養親族の状況等に変更がある場合は、必ず申告してください。また、申請後に就職等で年収見込額に変更があった場合は、必ず申告してください。

富山県私立高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所 (保護者等住所)	〒930-1111	ふりがな	たてやま はれお
	富山県富山市新総曲輪1-2-3-101	申請者氏名 (保護者等氏名)	立山 晴男
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・高校生等本人・その他（ ）		

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする（以下同様）。

【対象となる高校生等について】

ふりがな	たてやま		生年月日	昭和 平成	20年	4月	5日			
氏名 (高校生等氏名)	立山 つるぎ									
在学する学校	学校の名称	私立 霞ヶ関高等 学校								
	学校の所在地	東京 都道府県 千代田 市区町村 霞ヶ関1-2-3								
	学校設置者の名称	学校法人霞ヶ関学園								
過去の高等学校等における在学期間	立	現在在学する学校以外に過去に在籍していた高等学校等がある場合	在学期間	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数					
	立		年 月 日		なし	1回	2回	3回	4回	不明
			在学期間	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数					
			年 月 日		なし	1回	2回	3回	4回	不明

【同意事項】 ※該当する□にレ印をつけてください。

富山県私立高等学校等奨学給付金の申請及び受領に関する一切の権限を学校設置者へ委任します。	<input type="checkbox"/> 同意する	<input checked="" type="checkbox"/> 同意しない
--	-------------------------------	---

【家計急変の理由について】

該当する理由に全て☑をし、家計急変となった年月日や理由がわかるように具体的に記載してください。

離職 倒産 収入の減少 (その他)

家計急変となった日 令和 7 年 4 月 15 日 (明確な日がわからない場合は月まで記載)

収入の減少の場合は、給与の締日・支払日も記載 (日締 翌月・当月 日支払)

<例> 倒産により、勤務先の〇〇を〇月〇日付で失職したため

※具体的に、家計急変の理由や、事由発生日が分かるように記載してください。

【生業扶助(高等学校等就学費)を受けていないことの確認】

下記の内容を確認の上、□に✓を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）は受給していません。
-------------------------------------	---

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の家計急変の状況について】

(1) 次の者の家計の状況の確認書類及び(記入上の注意【生計維持者の家計急変の状況について】
ホに該当する場合) 扶養親族申告書を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親) 2名分
②	<input type="checkbox"/>	親権者 1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等 ・(専攻科のみ) 満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤又は⑥のいずれかの□にレ印を付けてください。
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	高校生等の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2名分 高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等 【扶養誓約欄】 私と高校生等は、基準日現在(7月1日※)において、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。 ※7月2日以降に家計が急変した場合は申請のあった月の翌月(急変日が申請があった月の1日の場合はその月の1日)。 申請者(生計維持者)氏名 _____
⑥	<input type="checkbox"/>	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする。

(2) 確認書類を提出する者の氏名・高校生等との続柄を記入してください。

ふりがな	たてやま はれお	高校生等との続柄
氏名	立山 晴男	父

ふりがな	たてやま みはる	高校生等との続柄
氏名	立山 美晴	母